

3月定例会の報告

新型コロナウイルスの感染拡大が心配される中、マスクや手洗いなど自己管理を徹底しながら、令和2年2月25日から3月19日までの24日間、令和2年第1回下呂市議会定例会を開催しました。令和元年度補正予算や指定管理者の指定、条例の制定・改廃、監査委員の選任等に同意する人事案件、令和2年度各会計予算など79議案を可決、同意、適任、採択、不採択と決定しました。

上程議案と審議結果

○全会一致で可決した議案【市長提出議案】

議案名	審議結果
人権擁護委員候補者の推薦について 人権擁護委員候補者として中川澄子さん、小池みな子さんを推薦するため議会の意見を求めるもの。	適任 (全会一致)
下呂市教育委員会委員の任命について 三木朋哉さん、細江洋一郎さんを下呂市教育委員会委員に任命するため議会の同意を求めるもの。	同意 (全会一致)
令和元年度下呂市一般会計補正予算（第9号）	可決 (全会一致)
令和元年度下呂市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第4号）	
令和元年度下呂市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	
令和元年度下呂市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第4号）	
令和元年度下呂市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第5号）	
令和元年度下呂市下水道事業特別会計補正予算（第5号）	
令和元年度下呂市国民健康保険事業特別会計（診療施設勘定）補正予算（第4号）	
令和元年度下呂市下呂財産区特別会計補正予算（第2号）	
令和元年度下呂市学校給食費特別会計補正予算（第2号）	
令和元年度下呂市水道事業会計補正予算（第4号）	
令和元年度下呂市下呂温泉合掌村事業会計補正予算（第4号）	
令和元年度下呂市立金山病院事業会計補正予算（第4号） 事業費の確定に伴う歳入歳出予算の調整、入札差金等の不用額の減額を行うもの。	
市道の路線認定について 市営三原住宅解体に伴い、少ヶ野23号支線を市道に認定するもの。	
市道の路線変更について 市営三原住宅解体に伴い、少ヶ野23号線の起終点を変更するもの。	
下呂市下呂上ヶ平サンビレッジの指定管理者の指定について スポーツマックス・三幸共同事業体を指定管理者として指定するもの。	
下呂市金山リバーサイドスポーツセンター及び下呂市金山リバーサイドスタジアムの指定管理者の指定について スポーツマックス・三幸共同事業体を指定管理者として指定するもの。	
下呂市老人福祉施設の指定管理者の指定について あさぎりサニーランド、かなやまサニーランドについて社会福祉法人下呂福祉会を指定管理者として指定するもの。	
下呂市飛騨川温泉しみずの湯の指定管理者の指定について 株式会社ホリスティック南飛騨を指定管理者として指定するもの。	
下呂市フィッシングセンター水辺の館の指定管理者の指定について 南飛騨馬瀬川観光協会を指定管理者として指定するもの。	
下呂市道の駅馬瀬美輝の里の指定管理者の指定について ※1 馬瀬総合観光株式会社を指定管理者として指定するもの。	

※1 一木良一議員は除斥

前ページに続き全会一致で可決した議案【市長提出議案】

議 案 名	審議結果
下呂市道の駅南飛騨小坂はなももの指定管理者の指定について 飛騨小坂観光株式会社を指定管理者として指定するもの。	可 決 (全会一致)
下呂市濁河温泉市営露天風呂の指定管理者の指定について 株式会社ノジィーを指定管理者として指定するもの。	
下呂市道の温泉駅「かれん」の指定管理者の指定について 株式会社かれんを指定管理者として指定するもの。	
下呂市ゆったり館及び下呂市金山温泉スタンドの指定管理者の指定について 松岡林業有限会社を指定管理者として指定するもの。	
下呂市いじめ防止等対策推進条例について いじめ防止対策推進法に基づき、市としての体制を整備するもの。	
下呂市地域コミュニティ施設設置条例の一部を改正する条例について 公の施設の見直し方針に基づき、下呂市東上田集会所を地域に譲与するため条例を改正するもの。	
下呂市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について フルタイム会計年度任用職員にかかる公務災害の補償基礎額を規定するもの。	
下呂市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例について 職員の赴任にかかる旅費の支給対象等を明確にするもの。	
下呂市第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について 令和元年度の人事院勧告を踏まえ、フルタイム会計年度任用職員の給料表を改正するもの。	
地方自治法の改正に伴う関係条例の整理に関する条例について 法律の改正に伴い、関係する2つの条例について引用条文を改正するもの。	
附属機関の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例について 市が設置する附属機関の委員会等の見直しに伴い、関係する7つの条例について改正するもの。	
下呂市監査委員条例及び下呂市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 議会選出監査委員を選任しないこととするため改正するもの。(詳細はP9参照)	
馬瀬村柿洞谷枯かつ対策基金条例を廃止する条例について 馬瀬村柿洞谷枯かつ対策基金について、基金の設置目的を達成したため当該条例を廃止するもの。	
下呂市印鑑条例の一部を改正する条例について 法律の施行により印鑑登録証明事務処理要領が改正されたため関係部分を改正するもの。	
下呂市介護保険条例の一部を改正する条例について 低所得者の保険料軽減措置が完全実施となるため、軽減割合を改正するもの 他。	
下呂市一時的保育事業条例の一部を改正する条例について 令和2年4月1日からの利用終了時間の延長に伴い、利用料を規定するため改正するもの 他。	
下呂市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について 放課後児童クラブ指導員の資格基準及び資格要件の経過措置期間について改正するもの。	



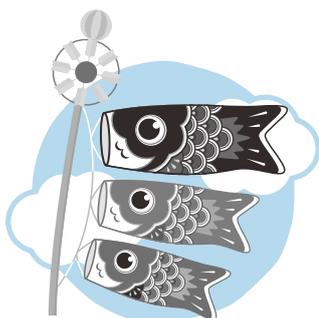
東上田区に譲与する東上田集会所

南飛騨馬瀬川観光協会が指定管理者となる
下呂市フィッシングセンター水辺の館

前ページに続き全会一致で可決した議案【市長提出議案】

議案名	審議結果	
下呂市家畜診療等手数料条例について 飛騨農業共済事務組合に設置されていた家畜診療所の閉鎖に伴い、市が家畜診療業務や家畜伝染病に対する予防業務を継続して行うため手数料の徴収等について定めるもの	可決 (全会一致)	
下呂市農林漁業研修施設条例を廃止する条例について 公の施設の見直し方針に基づき、下呂市馬瀬北部研修センターを地域に譲与するため条例を廃止するもの。		
下呂市農林水産物等生産加工展示販売施設条例の一部を改正する条例について 下呂市馬瀬農林水産加工展示販売施設について、施設の解体撤去が決定されたことに伴い改正するもの。		
下呂市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 農業委員会委員、農地利用最適化推進委員の報酬の加算年額を改正するもの。		
下呂市分担金徴収条例の一部を改正する条例について 下呂市における農地災害、農業用施設災害、林道災害及び林道改良事業に要する費用又は経費にかかる分担金の軽減を図り事業を推進するため改正するもの。		
下呂市市営住宅条例の一部を改正する条例について 市営住宅の入居者資格の緩和と、老朽化した市営住宅を用途廃止するため改正するもの。		
下呂市一般住宅の設置等に関する条例の一部を改正する条例について 一般住宅のCATV視聴料相当分の加算に伴う住宅使用料を改正するもの。		
下呂市消防関係手数料条例の一部を改正する条例について 法律の改正に伴い関係部分を改正するもの。		
下呂市市民会館条例の一部を改正する条例について 星雲会館1階ロビーを円滑な公用利用ができるよう、使用許可対象から外すため改正するもの。		
下呂市立小中学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例について 金山小学校、下原小学校、菅田小学校及び東第一小学校を統合するため改正するもの。		
財産の譲与について 下呂市東上田集会所の建物を東上田区に譲与するもの。		
財産の譲与について 馬瀬北部研修センターの建物及び土地を数河区に譲与するもの。		
財産の無償貸付について ※1 下呂市美輝の里関連土地のうち譲渡には適さない土地を馬瀬総合観光株式会社は無償貸し付けするもの。		
令和2年度下呂市下水道事業会計への繰出について 全ての収入を充てても不足する下水道施設の維持管理等に必要な経費を一般会計から繰り出しするもの。		
令和2年度下呂市立金山病院事業会計への繰出について 金山病院医師住宅2棟の解体工事費を一般会計から繰り出しするもの。		
下呂市監査委員の選任について 今井能和さん、都竹基己さんを下呂市監査委員に選任するため、議会の同意を求めるもの。		同意 (全会一致)

※1 一木良一議員は除斥



円滑な公用利用ができることになる星雲会館1階ロビー

前ページに続き全会一致で可決した議案【①は市長提出議案 ②は陳情】

議 案 名		審議結果
①	令和2年度下呂市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）予算	可 決 (全会一致)
	令和2年度下呂市国民健康保険事業特別会計（診療施設勘定）予算	
	令和2年度下呂市下呂財産区特別会計予算	
	令和2年度下呂市学校給食費特別会計予算	
	令和2年度下呂市水道事業会計予算	
	令和2年度下呂市下呂温泉合掌村事業会計予算	
	令和2年度下呂市立金山病院事業会計予算	
	令和2年度の各特別会計及び各企業会計が事業を行うための当初予算	
	令和元年度下呂市一般会計補正予算（第10号）	
	県営中山間地域総合整備事業の事業費が増額となったことによる県営事業負担金の増額補正。	
②	令和元年度下呂市一般会計補正予算（第11号）	採 択 (全会一致)
	子ども・子育て支援臨時交付金の算定額の補正に伴う基金積立金の増額補正 他。	
②	令和2年度下呂市一般会計補正予算（第1号）	採 択 (全会一致)
	新型コロナウイルス感染拡大の影響による支援策としての中小企業緊急支援融資補給事業費の増額補正予算。	
②	地域シニアクラブ連合会の担当者設置に関する要望	採 択 (全会一致)
	地域ごとのシニアクラブ連合会における事務に対する支援と担当者の設置を要望するもの。	

○賛否が分かれた議案【①は市長提出議案 ②は陳情】

○…賛成 ×…反対

議 案 名	議 員 名											審議結果			
	尾里 集務	中島 ゆき子	田中 副武	今井 政良	各務 吉則	宮川 茂治	中島 博隆	伊藤 嚴悟	一木 良一	吾郷 孝枝	中島 新吾		中島 達也	中野 憲太郎	
①	下呂市行政組織条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○		×	○	○	○	×	×	○	○	可 決 (賛成多数)
	市長公室企画課に情報管理室を設置し、情報施策及び庁内情報管理を一体的に進めるもの。														
	下呂市手数料条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○		×	○	○	○	×	×	○	○	
	個人番号カードの普及と利用を促進するため、コンビニエンスストアでの各種証明書発行手数料を減額するもの 他。														
	下呂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○		×	○	○	○	×	×	○	○	
	令和2年度分国民健康保険税の税率及び税額を改めるもの。														
	下呂市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○		×	○	○	○	○	○	○	○	
	法律の改正に伴い、関係部分を改正するもの。														
	令和2年度下呂市一般会計予算	○	○	○	○		×	○	○	○	×	×	○	○	
	令和2年度下呂市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)予算	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	○	○	
令和2年度下呂市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○		×	○	○	○	×	×	○	○		
令和2年度下呂市介護保険特別会計(保険事業勘定)予算	○	○	○	○		×	○	○	○	×	×	○	○		
令和2年度下呂市下水道事業会計予算	○	○	○	○		×	○	○	○	×	×	○	○		
令和2年度の一般会計、各特別会計及び企業会計が事業を行うための当初予算															
②	飛騨はぎわら牛生産組合に関する要望	×	×	×	×									不採択 (賛成少数)	
	飛騨はぎわら牛生産組合から(株)飛騨畜産への事業並びに不動産の無償譲渡に係る民事裁判の判決について、判決を受け議会として対応を要望するもの。						棄 権	×	除 斥	○	棄 権	棄 権	×		○

令和2年度下呂市当初予算は合併以降3番目の規模

◆一般会計 《福祉・公共事業など幅広い住民サービス》

224億1000万円 (対前年比 5.5%増)

◆特別会計 《国民健康保険、介護保険など特定の事業7会計》

82億7168万円

◆公営企業会計 《上下水道、病院事業など4会計》

72億4342万円

下呂市の下水道事業は、令和2年4月から地方公営企業法の全部を適用し、これまでの官庁会計から、公営企業会計に移行しました。

3月12日、13日、16日、17日の4日間にわたり、予算特別委員会を開催し、令和2年度一般会計、7特別会計、4公営企業会計について審査し、全て可決すべきものと決しました。一般会計予算のうち、観光交流センター(仮称)を下呂温泉街に建設する予算や、小学校校舎の長寿命化、一般廃棄物新最終処分場整備などインフラ整備を含め、合併以降3番目の大型予算となりました。主な審査内容は次のとおりです。

《今後の財政運営の見通しは》

Q 令和2年度事業の、大型事業に合併特例債を活用しているが、合併特例債の今後の見通しは。

A 合併特例債の発行限度額は約19.6億円です。令和2年度までに約18.6億円を活用し、残りが約1.0億円となります。令和3年度の新最終処分場整備に約8億円を充てる予定で、残りの約2億円は、令和5年度までに学校の長寿命化等に充てていきたいと考えています。

Q 合併特例債を発行することで借金が増えていく。今後の財政運営への影響は。

A 歳出削減を進めながら、事業実施のため有利な市(地方)債の活用を検討します。また災害等の有事に備えるためにも、財政調整

基金も計画的に積み立てし、基金残高として30億円は維持していきたいと考えています。

《停電対策としてのライフライン保全対策事業》

Q 一昨年の停電災害を受け、積極的にライフライン保全対策事業を実施するべきでは。

A 市内には延長100キロメートル以上の電線がある中で、地権者の承諾を得ながら、優先順位をつけて実施していきます。また、市単独事業として実施することも検討していきます。



停電対策が必要な道路沿いの山林

《市民の防災意識高揚》

Q 市民の意識高揚のための具体的な取り組みは。

A ハザードマップ更新作業の中で、ワークショップを通じて防災の意識づけや、出前講座を通じて防災意識の高揚を図っています。

《下呂地域集落支援事業》

Q 令和2年度に設置される集落

支援員の役割は。

A 人口減少が進む上原、中原地域に配置し、集落点検や地域づくり団体の支援など地域課題の共通認識の形成と活性化対策を推進するほか、地域と行政をつなぐパイプ役も担っていたらできればと考えています。

《高齢者運転免許講習施設支援事業》

Q 教習所支援の目的は。

A 市内の70歳以上の高齢者免許保有者の約8割が利用していることや高齢者が市内の施設で、免許更新に係る講習を受けることができるよう、施設の存続を目的に支援していくものです。

《福祉パスポート運営事業》

Q 利用者が減少しているが、料金の減額を含めて見直す必要はないか。

A 値上げによりパスポートを買い控えされた方があるものの、バスを頻繁に利用され、バスを唯一の交通手段とされる方が購入を継続されていると考えます。現在のところ値上げの苦情も届いていません。

《介護職員確保対策事業》

Q 介護職員研修の状況、人材バンクの状況は。

A 令和元年度の初任者研修の参加者は7名で、すべて資格取得につながっています。令和2年度は、

10名の定員で初任者研修を予定しています。人材バンクの登録者数は、令和2年1月末現在31名です。

Q 《ひとり親家庭等日常生活支援事業》
ひとり親家庭における日常生活支援事業のニーズは、これから増えてくると考えるが、利用実績はあるのか。

A 今のところ事業の利用者はありません。この事業は寡婦・寡夫の出張など仕事の都合や病気により、子どもの保育に支障をきたす場合、食事の準備など家事を担うヘルパーを派遣するというものです。児童福祉課に窓口を設けており、相談に応じることとしています。

Q 《医師対策事業》
医師確保のためのへき地医療セミナーの充実を、もっと拡大できないか。

A 令和元年度2回目となる、へき地医療セミナーで、15名の学生の参加がありました。令和2年度は、岐大医学部1年生の授業で、下呂市枠をいただいております。そこでPRをしていきます。また、岐阜大学教授との面談の折にも、セミナーを下呂市で開催していただくようお願いしています。

Q 《環境衛生施設整備事業》
新最終処分場整備は、地元業者へ発注を。

A 市内の建設業者を対象に一般競争入札を予定しています。事業規模が大きいことから、共同企業体等にするのか契約担当課である財務課と協議しながら進めていきます。

Q 《スマート農業技術導入支援事業》
平地は大型機械を導入し大規模化するのはいいが、兼業農家や家族経営する小規模農家も守っていく必要があるのでは。

A 小規模農家に農地集約の相談はしていますが、実際、担い手の不在の地域もあります。そうした地域は集積し誰が事業を行うのかという議論もあり、他の地域からの担い手を確保していく必要もあると考えます。人・農地プランを通じ、地域の農地が今後どうなっていくのかを共に考えながら、次世代に向けた農地の維持につなげていけるよう検討していきます。

Q 《河川・排水路補修事業》
災害により河川に堆積した土砂除去に国の緊急浚渫推進事業費を活用しては。

A 令和2年度は委託料として150万円を予算計上しています。河川の土砂堆積による災害も大変心配されることから、普通河川を含め、堆積している場所等を調査し、国の制度も活用しながら対応していきます。

Q 《スクールバス管理運営費》
路線バス廃止後の馬瀬小学校児童の通学手段は。

A 馬瀬地域は、デマンドバス運行となります。児童の通学は、一部中学校のスクールバスに同乗する形となりますが、公共交通を担当する生活部と協議し、従来どおり支障なく登下校できるように対応しています。

Q 《介護予防・生活支援サービス事業》
在宅介護支援券は、理美容にも使えるということだが、具体的な内容は。

A 市内の理美容店が要介護者の自宅に出張し、理美容サービスを提供する際、出張費1000円を支援します。介護を必要とする高齢者も身だしなみを整えるということは、気分的にも違ってきます。まずは、こうした支援を行い、令和2年度はケアマネージャーと相談しながら支援券対象品目を増やしていきたいと考えています。

Q 《一般介護予防事業》
ふれあいサロン見直しの内容は。

A 令和2年度予算では、従来どおり講師代や会場使用料、タクシー1代助成の予算を計上しています。令和2年度中に地域での自主運営に向けて見直しを進めます。また、令和2年度には、医療費削減や介護予防を目的に、500名の高齢者を対象とした体力測定を実施する予定です。

Q 《金山病院事業会計》
金山病院の今後の医師招へいの見込みは。

A 常勤の医師は内科3名、外科3名、小児科1名、歯科1名の8名で、すべて岐阜大学医学部から来ていただいています。現在、内科医師が1名不足の状態となっていますが、令和2年4月からは市の奨学金を利用した医師に来ていただけることになりました。また、外科では専攻医1名の派遣も予定されています。

Q 医師の住環境整備の方針は。

A 令和2年度は、老朽化した2棟の住宅を解体します。他の住宅も老朽化が進んでいますので、国の補助制度を活用し、できる限り病院の近くでの整備を検討しています。



金山病院

産業経済 常任委員会

3月10日、委員会を開催し、付託された15議案について審査した結果、14議案について全会一致で可決すべきものと決しました。また、飛騨はぎわら牛生産組合に関する要望は、賛成少数で不採択とすべきものに決しました。主な審査内容は次のとおりです。

『下呂市道の駅南飛騨小坂はなももの指定管理者の指定について』

(飛騨小坂観光株式会社を指定管理者として指定するもの)

Q 飛騨小坂はなももは非常に頑張っているが、経営状況はどうなっているか。

A 平成30年度は7月の災害などの影響で客足が伸びず、当期の純利益は赤字となりました。

Q 今回の新型コロナウイルス感染拡大の影響で指定管理を受けられる方は今後の運営について非常に心配していると思うが、今後の見通しは。

A レトルトカレーなどの販売促進に努めるとともに、中小企業診断士に指導をいただきながら、経営改善について話し合いを進めています。

『下呂市農林漁業研修施設条例を廃止する条例について』(公の施設の見直し方針に基づき、下呂市馬瀬北部研修センターを地域に譲与するため条例を廃止するもの)

Q 公の施設の見直し方針により、地域に施設を譲与することのこただが、地元で維持管理ができるのか。

A 地元で年間の維持管理費用を示し、合意をいただいたうえで譲与することになっています。

『下呂市市営住宅条例の一部を改正する条例について』(市営住宅の入居者資格の緩和と、老朽化した市営住宅を用途廃止するもの)

Q 入居資格がどのように緩和されるのか。またこれによる対象者はいるのか。

A 入居資格には市町村税の滞納が無いものと規定していますが、明らかに住居に困窮している方で、分納により税金を納付している方など経済的状況等に配慮しなければならぬ方が対象となります。現在は対象者はいませんが、過去には当該事由で入居できない方もありましたので、入居条件を緩和したものです。



総務教育民生 常任委員会

3月11日、委員会を開催し、付託された議案については全て可決すべきものと決しました。また、地域シニアクラブ連合会に関する要望は全会一致で採択すべきものに決しました。主な審査内容は次のとおりです。

『下呂市いじめ防止等対策推進条例について』(いじめ防止等対策を総合的かつ効果的に推進するための基本的な方針を定めるもの)

Q 市内におけるいじめの現状は。

A 過去3年間のいじめの認知件数は、平成29年度117件、平成30年度123件、令和元年度2月未現在112件となっています。学校現場では、いじめの程度的大小にかかわらず実態を見逃さないよう努めています。

Q 条例の規定に基づき、常設されるいじめ問題対策連絡協議会は、どのような構成で組織されるのか。

A 現在、学校で組織されている生徒指導研究協議会を母体として組織し、関係機関・団体相互の連絡調整を図っていきます。

『地域シニアクラブ連合会の担当者設置に関する要望』(地域ごとのシニアクラブ連合会の事務に対する行政支援と、地域活性化に向けた相談窓口となる担当者の設置を要望)

Q シニアクラブに限らず、他の市民活動も合わせて、総合的に行政支援のあり方を検討していくとの考えだが、要望されているシニアクラブに関しては先行した検討ができないか。

A 金山地域のシニアクラブ連合会の事務支援に関しては、早急に対応する必要があると認識していますが、まずは地域内の市民活動団体等との話し合いの場を設け、検討を進めていきたいと考えています。

